

は 建設防広島

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島支部
TEL (082) 228-8250印刷所 広島市西区東観音町3番8号
中外印刷株式会社
TEL (082) 291-4646

定価 40円 送料 60円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建設防広島」の購読料が含まれています。 2月号

令和3年度

建設業年度末労働災害防止強調月間

期間 令和4年3月1日～3月31日

経営トップのリーダーシップの下、関係者及び店社と作業所が一体となって、
労働災害防止活動を積極的に展開しよう！

当協会では年度末の労働災害防止を目的として、本年度も3月1日から31日までを「建設業年度末労働災害防止強調月間」と定め、会員の皆様がこの期間に取り組むべき事項を盛り込んだ実施要領を作成いたしました。

初めに、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が日本中に急増して、各地に「まん延防止等重点措置」に関する公示が行われており、国民生活や経済活動は大きな影響を受けています。このような中、建設現場では感染症の基本的感染防止対策の「三つの密」、「5つの場面」の回避等を徹底する感染予防措置を講じていただきますようお願い申し上げます。

さて、全国の建設業における労働災害は、会員各位をはじめ関係者の熱意と地道な安全衛生活動により長期的には減少しており、令和2年度の死亡災害の発生件数は過去最少となりましたが、依然として全産業に占める割合は30%を超える高い状況にあります。

令和4年1月の速報値では、休業4日以上死傷災害は14,856人となり前年同期比で1,172人増(8.6%)、死亡災害は274人で同34人増(14.2%)と共に増加しています。

一方、県内の状況は、休業4日以上死傷災害は356人となり前年同月比27人増(8.2%)となっておりますが、感染症による災害を除けば減少しています。事故の型別災害発生状況で最も多いのが墜落・転落災害で109人(30.6%)、次いで転倒災害39人(11.0%)、続いてはさまれ・巻き込まれ災害31人(8.7%)となっており、この3つの災害を合わせると179人(50.3%)で、ほぼ昨年と同比率で推移しております。

死亡災害は昨年より1人増の3人となっており、型別では墜落・転落災害、交通事故、感染症となっています。墜落・転落災害の発生状況は、法面災害復旧工事現場において、落石防止金網の復旧作業を行っていたところ、金網に接続していたロープが破断したことにより地上に墜落した災害です。このような状況から、年度末に向けて墜落・転落災害を含む三大災害の防止活動の強化を図る必要があります。

また、建設業においては、近年、激甚化・頻発化する豪雨などの自然災害からの復旧・復興工事を始め、国民生活を守るための国土強靱化に向けた防災・減災対策及びインフラ整備工事等が進んでおり、技術者及び技能労働者の不足や高齢化と併せて、作業者の多様化の進展など、労働災害の防止に向けた多くの課題も見られます。さらに、完成時期を迎える工事が増加する年度末は、様々な作業が輻輳して労働災害発生リスクの高まりが懸念されます。

そのため、労働災害のリスク低減に向けた店社及び現場でのリスクアセスメントとその結果に基づく対策の確実な実施、各種安全教育の実施、現場作業員へのメンタルヘルス対策等、実効性のある労働災害防止活動の推進に取り組んでい

たいただきますようお願いいたします。

会員各位におかれましては、年度末労働災害防止強調月間にあたり「建設業年度末労働災害防止強調月間実施要領」を踏まえ、経営トップのリーダーシップの下、関係者及び店社と作業所が一体となって、労働災害防止活動を積極的に展開され、無事故・無災害で新年度を迎えられますようお願い申し上げます。



目次

- | | | | |
|-------------------------------|---|-------------------------|---|
| ○ 建設業年度末労働災害防止強調月間 | 1 | ○ 石綿の有無の事前調査結果の報告が | |
| ○ 広島県建設専門工事業者団体等 | | 施工業者(元請事業者)の義務になります！ | 5 |
| 安全衛生推進大会 | 2 | ○ 剥離剤を使用した塗料の剥離作業における労働 | |
| ○ 年末パトロール | 3 | 災害防止について | 6 |
| ○ 石綿事前調査結果報告システムのユーザーテストの実施及び | | ○ 労働災害発生状況 | 7 |
| 事前調査結果の報告に係るポスター等の送付について | 4 | ○ 講習・行事コーナー(令和4年2月～5月) | 8 |

第24回(令和3年度) 広島県建設専門工事業者団体等安全衛生推進大会

広島県建設専門工事業者団体等安全衛生推進大会は、平成10年度より建設業労働災害防止協会と専門工事業者18団体が共催で毎年開催しております。

今年度の第24回大会は、令和4年2月3日開催に向けて準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症が広島県内にも拡大しており、参加者の安全を第一に考慮して開催を中止することといたしました。

大会での安全功労受賞者を表彰する機会を逸することは、大変残念ではございますが、受賞されます方々に表彰状及び記念品を団体にお送りし、表彰式に代えさせていただきたいと存じます。

受賞者の皆様 おめでとうございます。

安全功労者表彰 受賞者名簿

業種	No.	表彰者氏名	事業場名
型枠大工 工 事 業	1	出先 孝彦	(株)かとり
と び 工 事 業	2	水津 賢二	福井建設(株)
	3	畠岡 裕介	(株)岩崎運送
電 気 工 事 業	4	長沼 毅	(株)長沼電業社
	5	岩野 靖彦	広島電工(株)
鉄 筋 工 事 業	6	松尾 隆	(株)坂本工業
塗 装 工 事 業	7	星 文夫	日塗(株) PCR事業部 JFEコーティング部
	8	中元 光	(株)ゼンヤ
左 官 工 事 業	9	楠 繁夫	古田左官(株)
	10	井ノ本清徳	(株)岡崎工務店
造 園 工 事 業	11	丹 晴史	みずえ緑地(株)
基 礎 工 事 業	12	大坪 拓哉	東洋テクノ(株) 広島支店
	13	田中 宏征	丸五基礎工業(株) 広島支店

業種	No.	表彰者氏名	事業場名
機械土工 工 事 業	14	大畠 新司	山崎建設(株) 広島営業所
瓦 工 事 業	15	北口 順久	北口瓦商店
板 金 工 事 業	16	古本 彰	(株)北広板金工業
	17	山崎 浩司	(有)ヤマザキ
マスチック 工 事 業	18	橋本 大輔	(株)長崎塗装店
防 水 工 事 業	19	上村 悦司	(株)シンエツ工業
	20	佐々木恵太	(株)佐々木防水
タ イ ル 工 事 業	21	黄原 国男	広島タイルビルド(有)
	22	佐伯 達哉	真志田建材(株)
内 装 工 事 業	23	沼田 仁志	(有)とよ装飾
	24	世良 和彦	(有)セラケンサービス
配 管 工 事 業	25	北瀬 昌也	(有)中山管工
	26	増本 毅	(有)中央管工

年末年始労働災害防止強調期間に分会で安全パトロールを実施しました!!

【福山分会】 去る令和3年12月9日に福山労働基準監督署・福山市・府中市（今回から安全パトロールに参加しました）・建災防安全指導者の計21名で合同安全パトロールを「福山市立福山城博物館耐震改修工事」「広島地家裁福山支部庁舎新営建築工事」「(仮称)ヴェルディ春日町7丁目新築工事」建築3現場で実施致しました。福山分会では年末年始労働災害防止強調期間安全スローガン「これくらい 思う気持ちが招く事故 気づいた時に即改善」を掲げ労働災害防止活動と新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、無事故・無災害で工期を終えて頂くようお願い致しました。ご協力頂きました関係各位に感謝申し上げます。



福山市立福山城博物館耐震改修工事



広島地家裁福山支部庁舎新営建築工事

【三原分会】 12月3日三原地区、9日竹原地区において、三原労働基準監督署2名、分会役員3名、安全指導者10名に参加いただき、年末合同パトロールを実施いたしました。

現場管理体制は良好で、墜落・転落災害の防止措置を強化するよう要請いたしました。

施工される事業場におかれましては、お忙しいところ大変お世話になり感謝申し上げます。

コロナ禍において、引き続き安全衛生管理を徹底していただき、無事故・無災害で工事を完成されますよう祈念いたします。



沼田川浄化センター工事



沼田川浄化センター工事

【尾道分会】 12月1・2日の2日間で、尾道労働基準監督署、安全指導者、視察委員の計24名の参加により、4地区において計9現場の合同安全パトロールを実施しました。

ご多忙の中、快く現場視察をご了承いただきました関係各位、またパトロールにご参加、ご協力いただきました皆様方に心より感謝申し上げますとともに、工事完了までの無事故・無災害を祈念いたします。



千光寺公園頂上エリアリニューアル建設工事



常称寺建造物保存修理工事

広島労働局長労働基準部長より要請がありました

石綿事前調査結果報告システムのユーザーテストの実施 及び事前調査結果の報告に係るポスター等の送付について

石綿障害予防規則等の一部を改正する省令（令和2年厚生労働省令第134号）による改正後の石綿障害予防規則（以下「石綿則」という。）第4条の2に基づく事前調査の結果等の報告については、令和4年4月1日より電子情報処理組織を使用して所轄労働基準監督署長に報告しなければならないとされているところです。

同報告に使用する石綿事前調査結果報告システム（以下「システム」という。）について、今般下記のとおりユーザーテストを実施することとしているので、了知するとともに、関係事業場への周知をお願いいたします。

また、今般、改正石綿則の事前調査結果の報告に係るポスター・リーフレットが作成されましたので、御活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 趣旨

令和4年3月中を予定しているシステムの本格運用に先立ち、事業者を含めたユーザーテストを実施することによって、事前調査結果の報告手続等のシステム操作の習熟を図り、もって令和4年4月1日の石綿事前調査結果報告制度の円滑な施行を図るもの。

2 ユーザーテストの実施

システムの利用者に対し、システム操作に習熟する機会として、令和4年1月18日(火)から2月18日(金)にかけて以下の通りユーザーテストを実施するので、(1)、(2)の対応を行うこと。

(1) ユーザーテスト期間中の対応

- ア ユーザーテスト期間 令和4年1月18日(予定)～2月18日(予定)
- イ ユーザーテストの対象者 システムを利用予定のすべての方
- ウ 実施事項

ユーザーテストは、行政職員を含むシステム利用者に対し、システム操作の習熟を図っていただくための機会である。期間中に適宜システム操作を行い、動作や機能等を確認すること。

システム操作の過程で明らかな不具合又は著しい事実誤認等を含む文言などを発見した場合には、システム中のお問い合わせフォームから問い合わせを行うこと。

なお、操作上の不明点は、原則としてシステムのマニュアルにより確認すること。また、ユーザーテスト期間中は、システムのトップ画面に表示されるお知らせ一覧に、全国から寄せられた問い合わせ内容とその回答を随時掲載するので、併せて確認すること。

(2) 問合せ対応

事業者等からシステムの操作方法等に関して問合せがあった場合には、システムのFAQやマニュアルを参照した上で、さらに不明な点があればお問い合わせフォームから問い合わせるよう促すこと。なお、ユーザーテスト期間中の問い合わせについては、必ずしも全件に対して個別に回答することを保証するものではなく、類似の問い合わせと一括する等し、お知らせ一覧等に回答を掲載する場合があることに留意すること。

(3) 留意事項

ユーザーテストで入力した申請データはユーザーテスト終了時に削除予定であることに留意すること。

アスベスト
石綿の有無の

解体・改修・各種設備工事の
受注者の皆さまへ

事前調査結果の報告が 施工業者（元請事業者）の 義務になります！

2022年4月1日着工の工事から適用

事前調査とは？

- 施工業者は、建築物・工作物等の解体・改修工事を行う際には、工事の規模、請負金額にかかわらず、事前に法令に基づく石綿（アスベスト）の使用の有無の調査（事前調査）を行う義務があります。
- 建築物の事前調査は、建築物石綿含有建材調査者または日本アスベスト調査診断協会の登録者が行う必要があります。
※2023年10月から着工する工事に適用。ただし、それ以前でも資格者による調査を行うことが望ましいです。



詳しくは都道府県労働局、労働基準監督署へ。厚生労働省のサイト（裏面参照）でも情報を掲載しています。

事前調査結果の報告とは？

- 事前調査は原則全ての工事が対象です。一定規模以上の工事は、あらかじめ、施工業者（元請事業者）が労働基準監督署と自治体（自治体への報告は大気汚染防止法に基づくもの）に対して、事前調査結果の報告を行う必要があります。（対象工事は裏面参照）
- 石綿事前調査結果報告システムを使用すれば1回の操作で労働基準監督署と自治体の両方に報告することができます。

石綿事前調査結果報告システム
<https://www.ishiwata-houkoku.mhlw.go.jp>

※システムは2022年3月に公開
予定です。公開までは、事前
調査結果の報告制度のページ
に自動転送されます。

※システムの利用にはgBizID
（gBizプライムまたはgBiz
エントリー）が必要です。gBiz
IDの発行手続きは↓
<https://gbiz-id.go.jp/top/>



石綿事前調査結果報告システム

検索



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

・都道府県労働局・労働基準監督署

関係団体の長 殿

令和4年1月4日

剥離剤を使用した塗料の剥離作業における労働災害防止について

広島労働局労働基準部 健康安全課長

橋梁等の塗料を剥がす作業や石綿を含有する建設用仕上塗材を除去する作業において、様々な剥離剤が使用されていますが、剥離剤に含まれる化学物質への引火による火災や吸引による中毒事案が頻発している状況にあります。

このため、剥離剤を使用する作業において発生した労働災害の事例、剥離剤に含まれる化学物質の危険有害性、剥離剤を使用する作業において講ずべき措置などについて、傘下の会員事業場等に対して周知、適正な使用について注意喚起をしていただきますようお願い申し上げます。

橋梁塗膜除去工事や石綿除去工事などを行う作業者に

剥離剤による中毒が多発しています！

～ ラベル・SDS（安全データシート）を確認し、適切な対策を ～

剥離剤を使用した塗膜の除去作業中に、剥離剤に含まれる有害物（ジクロロメタン、ベンジルアルコールなど）を吸い込み、**意識不明、視覚障害等となる事案が多発**しています。

法令で規制されていない物質でも、人体に有害なもの（中枢神経への毒性だけでなく、発がん性、生殖毒性を有するもの、化学火傷を生ずるものなど）もありますので、剥離剤を使用する場合は、以下の対策を講じるようにしましょう。

① ラベル・SDSの入手・確認

- 使用する剥離剤の容器に表示されているラベル、添付されているSDSを確認※
※特に危険有害情報、取扱いおよび保管上の注意、ばく露防止および保護措置を確認
- SDSが添付されていない場合は、販売店舗またはメーカーから取り寄せる
- SDSを入手できない製品の使用は避ける

② SDSの情報に基づいてばく露防止措置を実施

- SDSに記載されているばく露防止および保護措置を確実に実施
- SDSを入手できない製品をやむを得ず使用する場合は、有害物が含まれているものとみなして適切な呼吸用保護具、保護眼鏡、不浸透性の保護手袋・保護衣などを使用
- **注意** 防毒マスクを使用しているが、吸収缶が破過して中毒となっている事案が発生しています！
- 作業場所をビニルシートなどで覆って通風が不十分な場合は、排気装置を設けるなど、作業場所の有害物の濃度を低減させる対策を実施

剥離剤に含まれる主な物質の有害性とばく露防止対策

(注) 他にも様々な有害物が含まれているので、以下の物質を含まない場合も対策は必要です

ベンジルアルコール ※未規制物質

有害性

- ・中枢神経系、肝臓に障害
- ・強い眼刺激
- ・眠気またはめまいのおそれ
- ・飲み込むまたは皮膚に接触すると有害

主な対策

- ・剥離剤の吹き付け等では**送気マスク**を使用
- ・かき落とし作業では**送気マスク又は防じん機能を有する防毒マスク**を使用（吸収缶の破過に注意）
- ・保護眼鏡、不浸透性の保護衣、保護手袋、保護長靴の使用
- ・作業場所の通風が不十分な場合の排気装置の設置など

ジクロロメタン ※特定化学物質

- ・発がんのおそれ
- ・中枢神経系、呼吸器、肝臓、生殖器に障害
- ・強い眼刺激、皮膚刺激
- ・眠気またはめまいのおそれ
- ・吸入すると有害

- ・剥離剤の吹き付け等では**送気マスク又は防毒マスク**を使用（吸収缶の破過に注意）
- ・かき落とし作業では**送気マスク又は防じん機能を有する防毒マスク**を使用（吸収缶の破過に注意）
- ・保護眼鏡、不浸透性の保護衣、保護手袋、保護長靴の使用
- ・作業場所の通風が不十分な場合の排気装置の設置など

令和2年・令和3年 建設業における事故の型別労働災害発生状況（労働者死傷病報告による） 広島労働局（令和3年12月末）

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低温 の物との 接触	有害物 との接触	感電	爆発 火災	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 2年	(1) 99	36	17	18	6	25	(1) 38	30	2	11	2	2	1	24	18		(2) 329
令和 3年	(1) 109	39	16	20	8	23	31	25	2	1	0	1	1	(1) 16	24	(1) 40	(3) 356

() 内は、死亡で内数

令和2年・令和3年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況（労働者死傷病報告による） 広島労働局（令和3年12月末）

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和2年			令和3年			増減数	令和2年			令和3年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 ／全産 業(%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	3	874	877	2	1,081	1,083	206	2	90	92		98	98	6	6.5	9.0
呉	4	253	257	1	319	320	63		18	18		30	30	12	66.7	9.4
福 山	2	590	592	3	647	650	58		84	84	1	68	69	-15	-17.9	10.6
三 原	2	151	153	1	155	156	3		22	22	1	19	20	-2	-9.1	12.8
尾 道	1	190	191		194	194	3		28	28		18	18	-10	-35.7	9.3
三 次		187	187		187	187			30	30		32	32	2	6.7	17.1
広島北	2	306	308	3	490	493	185		40	40	1	56	57	17	42.5	11.6
廿日市		261	261	1	306	307	46		15	15		32	32	17	113.3	10.4
合 計	14	2,812	2,826	11	3,379	3,390	564	2	327	329	3	353	356	27	8.2	10.5

令和3年 建設業死亡災害発生状況（労働者死傷病報告による）

広島労働局（令和3年12月末）

No	発生日	業 種	職 種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災 害 発 生 状 況
1	5月	建設業	作業員・ 技術者	男	30代	13年	交通事故 (道路)	トラック	対向車がセンターラインを越え、被災者の車に衝突した。
2	9月	建設業	作業員	男	60代	11年	墜落、 転落	その他の 用具	法面災害復旧工事現場において、地上高さ14mの場所で、金網にロープを接続して身体を保持して、落石防止金網の復旧作業を行っていたところ、当該ロープが破断したことにより地上に墜落した。このとき、メインロープから身体保持器具の接続器具が取り外されていた。
3	5月	建設業	管理者	男	40代	20年	その他	その他の 起因物	感染症による。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に関する行政からの取組要請があった場合は、中止、または延期する場合があります、ご協力をお願いします。

令和3年度講習計画

(令和4年3月末までの計画)

作業主任者技能講習日程

足場の組立て等	実施場所	受付分会	酸素欠乏・硫化水素危険	実施場所	受付分会
3月3～4日	福山市	福山	2月18・19・21日	広島市	支部
16～17日	広島市	支部			

特別教育日程

足場の組立て等	実施場所	受付分会	フルハーネス型安全帯使用作業	実施場所	受付分会	自由研削砥石取替え等業務	実施場所	受付分会
2月14日	広島市	支部	2月25日	福山市	福山	3月3日	広島市	広島

統括・職長等各種教育日程

職長・安全衛生責任者教育	実施場所	受付分会	職長・安全衛生責任者能力向上教育	実施場所	受付分会	足場能力向上教育 足場点検実務者研修	実施場所	受付分会
2月16～17日	呉市	呉	3月10日	呉市	呉	2月24日	広島市	支部
3月9～10日	広島市	広島						
16～17日	三原市	三原						
現場管理者統括管理	実施場所	受付分会	木造建築物の組立て等能力向上	実施場所	受付分会	木建解体作業指揮者教育	実施場所	受付分会
2月17日	広島市	広島	2月16日	福山市	福山	2月21日	福山市	福山

建設業労働災害防止協会広島県支部

建設工事に従事する労働者の
ための安全衛生教育
「建設従事者教育」(6時間)
*要請により、随時実施(支部)

令和4年度講習計画

(令和4年4月～5月末までの計画)

作業主任者技能講習日程

足場の組立て等	実施場所	受付分会	地山の掘削及び土止め支保工	実施場所	受付分会	酸素欠乏・硫化水素危険	実施場所	受付分会
4月12～13日	広島市	支部	4月13～15日	三次市	三次	5月13・14・16日	広島市	支部
5月10～11日	福山市	福山	5月24～26日	呉市	呉			

建築物石綿含有建材調査者講習(一般)

日程	実施場所	受付分会
4月5～6日	広島市	支部

特別教育日程

足場の組立て等	実施場所	受付分会	フルハーネス型安全帯使用作業	実施場所	受付分会	低圧電気取扱業務	実施場所	受付分会
4月20日	広島市	支部	4月14日	広島市	支部	4月21日	広島市	広島
5月27日	呉市	呉	26日	福山市	福山			
			5月19日	呉市	呉	自由研削砥石取替え等業務	実施場所	受付分会
			24日	広島市	支部	4月22日	福山市	福山
巻上げ機(ウインチ)運転	実施場所	受付分会	ロープ高所作業(学科のみ)	実施場所	受付分会			
4月26日	広島市	広島	4月19日	広島市	支部			
5月19日	福山市	福山						

特別教育に準じた教育日程

振動工具取扱作業従事者	実施場所	受付分会
4月25日	三原市	三原

統括・職長等各種教育日程

職長・安全衛生責任者教育	実施場所	受付分会	熱中症予防指導員・管理者	実施場所	受付分会	斜面点検者教育	実施場所	受付分会
5月17～18日	尾道市	尾道	5月9日	広島市	支部	5月10日	広島市	支部
26～27日	広島市	広島	16日	福山市	福山			

*詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。

なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

建災防広島県支部(082)228-8250

広島県支部各分会

広島分会(082)228-8252 福山分会(084)924-4320 尾道分会(0848)22-8918 廿日市分会(0829)31-0196
呉分会(0823)22-6886 三原分会(0848)63-9920 三次分会(0824)62-4391

ホームページアドレス

建災防広島県支部
建災防広島県支部広島分会
建災防広島県支部福山分会
建災防広島県支部三次分会

<https://www.jcosha-hiroshima.jp/>
<https://www.jcosha-hiroshima.jp/hirosimabunkai/>
<https://jcosha-fukubun.org/>
<https://ww7.enjoy.ne.jp/~khm62/>